

空かける翼

北杜市立高根中学校 学校だより

令和5, 2, 28

No, 12

文責 白倉美奈子

「1月往ぬる2月逃げる3月去る」とよく言われますが、あっという間に2月が終わろうとしています。3年生は卒業までの登校日数が一週間を切りました。1, 2年生もお世話になった3年生に感謝しながら、進級に向けた準備に少しずつ取り組んでいます。それぞれが「有終の美」を飾るべく、一日一日を大切に過ごしてもらいたいと思っています。



3月3日に公立高校後期募集検査を受ける3年生の皆さん、最後まであきらめずに受験勉強に取り組んでください。「やり遂げた」という事実が不安や焦りを振り払い、自信を持って挑戦する気持ちに繋がります。本番では自分の今までの努力を信じて頑張ってきてください。応援しています。

2月10日は、大雪のために授業参観と学年総会を中止せざるを得ませんでした。ダンスの発表や総合的な学習の発表を楽しみにしていた生徒や保護者の皆さんをがっかりさせてしまい、申し訳ありませんでした。また、道路状況が悪い中のお迎えや情報提供、ありがとうございました。今後ともご協力をお願いいたします。

男子バスケット部OB学校訪問

1月30日に、男子バスケットボール部OBの山本林様、古屋啓一様が本校におみえになりました。お二人は高根中が45年前に第1回県新人バスケットボール大会で優勝したときのメンバーです。昨年11月に本校男子バスケットボール部が県優勝を果たしたことを大変喜んでくださり、OBを代表してお祝いに駆けつけてくださいました。また、OB有志の皆様からボールかごカバー、ダミーディフェンダーなどを寄付していただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



3年生に贈る会

2月14日に3年生に贈る会を行いました。今年のテーマは「Star~輝け! 新世代の星~」です。「輝星(きらぼし)」をテーマに活動してきた3年生にちなんだもので、3年生への尊敬の思いが感じられました。新生徒会を中心に1, 2年生全員が「装飾」「招待状・記念品」「スライド」「太鼓」



「吹奏楽」の5つの部門に分かれ、3年生と創

る最後の生徒会行事を成功させようと、1年半ばかり熱心に準備に取り組んできました。本番は1, 2年生から3年生への「感謝」と「励まし」が伝わる、素晴らしい会になりました。力強く、息の合った「太鼓」や「吹奏楽」、1年生は、



楽しいコントと温かい歌声の合唱「栄光の架け橋」、2年生は感謝と一言で表すだけでは足りないいくつもの思いを込めた呼びかけと合唱「Fight」。3年生からのお礼の呼びかけと合唱「正解」も、後輩たちにこれからの高根中を託すという思い、未知の世界に勇気を持って進んでいくという決意がこもったものでした。高根中学校らしい温かい3年生に贈る会になりました。

第3回学校運営協議会

2月21日に第3回学校運営協議会が行われ、学校評価の報告と、今年度の活動の総括を行いました。

高根中・高根東小・西小の3校で今年度から学校運営協議会が発足し、研究授業や学校保健委員会を委員の皆様にご覧いただきました。また、小中合同で合唱交流会も実施しました。中学校では、来年度の職場体験先の紹介もお願いしています。地域の皆様のお力を借りながら、地域の学校としての役割を果たし、学校・家庭・地域が協力しながら生徒たちを育てていきたいと考えています。



(2-2 英語研究授業参観)

新入生説明会

2月20日に新入生説明会を実施しました。説明会の前に6年生は授業を見学し、少しでも中学校の授業に触れてもらいました。小学生の時からおおきく成長した中学生の姿を見てもらえたと思います。来年度入学生は83名、全校生徒224名の予定です。みんなで力を合わせ、助け合いながら、充実した学校生活を創っていきたくて考えています。

家庭教育支援講演会

2月22日、3年生は稚枝子おおつきクリニック院長武者稚枝子先生をお招きして、家庭教育支援講演会を開催しました。「生と性の教育」という演題で、思春期の心と体のこと、デートDVのこと、性感染症のこと等について、中学生と保護者の心に寄り添いながらお話をしてくださいました。1時間という短い時間でしたが、中学校卒業を迎える3年生にとって必要であり、考えさせられることの多い講演でした。



峡北吹奏楽祭

2月12日に、東京エレクトロン荊崎文化ホールで第24回峡北吹奏楽祭が開かれました。本校吹奏楽部は、泉中、長坂中と合同チームを組み、62名で「ネクストステップ」と「レ・ミゼラブル」を演奏しました。大雪やコロナのために、合同で練習する機会は十分取れませんでした。迫力があって切れのいい演奏をホールいっぱいに響かせることができました。

